

この通知は、進学後、進学先の学校への提出が必要です。紛失しないよう大切に保管してください。

令和8年度大学等奨学生採用候補者決定通知【提出用】

令和7年●月●日

登録番号	99999901-100-00999		
学年等	3年	10組	
	出席番号	A000001	
氏名	学校用 見本 (ガ'ツウケ'ミホ)		様

* 99999901 #5999999

交付書類コード=E

※コードにより交付される書類が異なります。封の裏面にてご確認ください。

独立行政法人日本学生支援機構

1. 申込内容及び選考結果

申込内容	給付奨学金	貸与奨学金	入学時特別増額貸与奨学金
	希望する	併用貸与・第一種奨学金・第二種奨学金の審査を希望する	希望する

選考結果	給付奨学金(※1)		貸与奨学金		
	候補者決定	ア〜ウのうち、「候補者決定」と記載のものを1つだけ選択できます			
	第三区分(多子世帯) 授業料等減免のみの支援	ア:併用貸与	イ:第一種奨学金	ウ:第二種奨学金	ウ:第二種奨学金
国籍・在留資格等	○	○	○	○	○
家計	収入に関する基準	○	×	○	○
	資産に関する基準(※2)	△			
学業成績・学修意欲に関する基準	○	○	○	○	○
高卒後の期間、高卒認定合格(見込)	○	○	○	○	○
マイナンバー手続き・確認書等	○	○	○	○	○
その他必要書類	○	○	○	○	○

- ※1 給付奨学金の進捗結果欄に「多子世帯」の表示があれば、多子世帯に属していると判定しています。その場合、授業料等減免は第1区分と同等の支援を受けることができます。ただし、「授業料等減免のみの支援」が表示されている場合、給付奨学金の支給はありません。また、「第IV区分私立理工系」の表示があれば、私立学校の理工系学科のうち、国又は地方自治体から当該区分の対象であると認められた学科に進学した場合、第IV区分の額の授業料等減免の支援の対象となります。選考結果をふまえてどのような支援が受けられるか、本機構ホームページに掲載の「給付奨学生採用候補者のしおり」3ページを参照してください。
- ※2 「○」は各要件・資格等に該当、「×」は非該当(必要書類の不備未届出等による判定不可を含む)、「-」は申込時に希望していないため未判定であることを表します。
- ※3 給付奨学金の資産に関する基準は、申告した資産額合計が5,000万円未満の場合は「○」、多子世帯に属しているとして判定されておりかつ資産額合計が5,000万円以上3億円未満の場合は「△」、どちらにも該当しない場合は「×」が記載されています。「△」や「×」である場合は、給付奨学金の支給はありません。なお、貸与奨学金には資産に関する基準が存在しないため、一律で判断表示としています。

2. 採用候補者となった奨学金の内容について

利用条件	給付奨学金	第一種奨学金(無利子)	第二種奨学金(有利子)	入学時特別増額貸与奨学金(有利子)
	第三区分(多子世帯)◆ 授業料等減免のみの支援 生活保護受給世帯		第一種・第二種いずれか一方の利用可	
申込時の 選択内容	貸与額	*****	最高月額	月額120,000円
	返還方式	*****	所得連動返還方式	定額返還方式
	保証制度	*****	機関保証	人的保証
	利率の算定方法	*****	*****	利率見直し方式

- (注意事項)
- ① 必ず本通知に同封されている「採用候補者に決定した皆さんへ」及び本機構ホームページに掲載の「給付奨学生採用候補者のしおり」又は「貸与奨学生採用候補者のしおり」を熟読してください。
<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/moshikomi/yoyaku/yoyakukouhosha/index.html>
 - ② 国内大学等進学者は、裏面に記入のうえ、進学後すみやかに進学先学校に提出し、期限内に手続きをさせていただきます。
 - ③ 海外大学進学者は「貸与奨学生採用候補者のしおり」29ページに従って手続きを行ってください。

採用候補者決定通知の見方と記入方法

*袋とじを開封してください

【提出用】のみ提出

【本人保管用】は大切に保管

【本人保管用】に記載されている「進学届提出用パスワード」は、進学届入力の際に使用します。大学では把握しておりませんので大切に保管してください。

交付書類コードにより裏面の確認箇所、提出書類が異なります。

あなたの奨学金に関する情報が記載されています

*採用候補者決定通知書を紛失した場合は至急ご連絡ください

【(国内大学等進学者用) 進学後記入欄】

学籍番号	26A0001			間違いないように記入
学部・学科	工学部 ○○学科			
氏名(カナ)	ショウナン ダイスケ			
氏名(漢字)	湘南 大介			
進学後の 連絡先 (本人)	住所	〒 251-0046 神奈川県藤沢市辻堂西海岸3-2 湘工ハイツ 101		
	電話番号	0466	- 30	- 0278
	携帯 電話番号	090	- 1234	- 5678

全員記入 消せないボールペンで枠内の記入欄をすべて記入

※住所は住民票にかかわらず現在住んでいるところを記入

給付奨学金の採用候補者の方

表面の交付書類コード「D」「E」「F」「G」の採用候補者は該当する□にチェックしてください。

「自宅外通学」を選択する場合、条件があります。

実家から大学等までの、

ア 通学距離が片道60キロメートル以上

イ 通学時間が片道120分以上

ウ 通学費が月1万以上

エ 通学時間が片道90分以上であって、通学時間帯に利用できる交通機関の運行本数が1時間当たり1本以下

もしくは

オ その他やむを得ない特別な事情により学業との関連で実家からの通学が困難である場合 *学生課まで要相談

ア～オのいずれかに当てはまる場合、自宅外通学であることの証明書類→賃貸借契約書、入寮証明書等のコピー（※次ページ参照）を提出してください。

上記に該当しない = 「自宅通学」を選択

1. 奨学金振込口座について (全員の□にチェック)

採用候補者本人名義の普通預金

全員記入 必ず本人名義の口座が必要

2. 給付奨学金について (給付奨学金の採用候補者となっている人は、いずれか1つの□にチェック)

進学届にて「自宅通学」を選択します(入学月より自宅通学となるため)。

進学届にて「自宅外通学」を選択します(入学月より自宅外通学となるため)。
については、進学先の学校へ入学月において自宅外通学であることの証明書類を提出します。

3. 貸与奨学金について

(1) 入学時特別増額貸与奨学金

(入学時特別増額貸与奨学金の利用条件について、「日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の申込：必要」と印字がある人は、次のどちらかの□にチェック)

入学時特別増額貸与奨学金を利用します。
※「貸与奨学生採用候補者のおしり」18ページのとおり、事前に「国の教育ローン」の申込み等手続きを行う必要があります。また、進学後に提出する進学届で下記①か②のいずれかの日付情報を入力するため、予め本紙にも日付を記載してください。

①保護者等が日本政策金融公庫から受領した「融資できない旨が記載された日本政策金融公庫発行の通知文」の日付 : 202 年 月 日

②保護者等が「国の教育ローン」を申込みできないことを日本政策金融公庫へ確認した日付 : 202 年 月 日

インターネットで提出する進学届の提出時に、入学時特別増額貸与奨学金を辞退します(「国の教育ローン」を申し込んで利用できた場合又は申し込まなかった場合を含む)。

(2) 保証制度 (「人的保証」を選択している奨学金がある人は、次のどちらかの□にチェック)

連帯保証人及び保証人を依頼する予定の方が日本学生支援機構の定める条件に合致することを確認し、連帯保証人及び保証人を依頼する予定の方から保証を引き受ける旨の承諾を得ました。

進学届の提出時に、保証制度を人的保証から機関保証に変更します(条件を満たす人に承諾を得られなかった場合を含む)。

★本通知(提出用)を紛失した場合には、奨学金の振込開始が大幅に遅れますので、紛失しないよう気を付けてください。

自宅外通学であることの証明書類（要提出） ※給付奨学金採用候補者の方

＜アパート等の賃貸借契約をしている場合＞

契約名義		証明書類
奨学生 本人名義 で賃貸借契約を行っている場合		<ul style="list-style-type: none"> 「賃貸借契約書」のコピー （賃貸借契約の締結、契約期間、借主および貸主、入居者、家賃、物件の所在地等の契約内容が分かるもの。） ＊重要事項説明書のみの提出は不備になります。
奨学生 本人以外 の名義で賃貸借契約を行っている場合	賃貸借契約書に 入居者欄 があり、 奨学生本人のみが居住していることが分かる場合	<ul style="list-style-type: none"> 入居者欄に奨学生本人氏名が記載された「賃貸借契約書」のコピー （賃貸借契約の締結、契約期間、借主および貸主、家賃、物件の所在地等の契約内容が分かり、本人のみの居住が明確に判別できるもの）
	賃貸借契約書に入居者欄がなく、 奨学生本人が居住していることが不明な場合	<ul style="list-style-type: none"> 「賃貸借契約書」のコピー （賃貸借契約の締結、契約期間、借主および貸主、家賃、物件の所在地等の契約内容が分かるもの） <p style="text-align: center;">+</p> <ul style="list-style-type: none"> 「奨学生本人の居住証明書」 …「居住証明書」は貸主や契約業者の署名押印が必要 ※必要な場合は学生課へ申し出てください。

＜学生寮に入っている場合＞

入寮義務	証明書類
学校から入寮を義務付けられている場合	<ul style="list-style-type: none"> 学校が承認した「入寮許可証」のコピー （寮費が発生していることが分かるもの ※） <p style="text-align: center;">+</p> <ul style="list-style-type: none"> 入寮が義務付けられていることが確認できるもの
学校から入寮を義務付けられていない場合	<ul style="list-style-type: none"> 学校が承認した「入寮許可証」のコピー （寮費が発生していることが分かるもの ※）

※「入寮許可証」に寮費の発生について記載がない場合は、学則や学生寮規則等の該当部分コピーを添付。

学籍番号	26A0001			間違いないように記入		
学部・学科	工学部 ○○学科					
氏名(カナ)	ショウナン ダイスケ					
氏名(漢字)	湘南 大介					
進学後の 連絡先 (本人)	住所	〒 251-0046 神奈川県藤沢市辻堂西海岸3-2 湘工ハイ 101				
	電話番号	0466 - 30 - 0278	携帯 電話番号	090 - 1234 - 5678		

1. 奨学金振込口座について (全員次の口にチェック)

 採用候補者本人名義の普通預金

全員記入 必ず本人名義の口座が必要

2. 給付奨学金について (給付奨学金の採用候補者となっている人は、いずれか1つの口にチェック)

 進学届にて「自宅通学」を選択します(入学月より自宅通学となるため)。 進学届にて「自宅外通学」を選択します(入学月より自宅外通学となるため)。
については、進学先の学校へ入学月において自宅外通学であることの証明書類を提出します。

3. 貸与奨学金について

(1) 入学時特別増額貸与奨学金

(入学時特別増額貸与奨学金の利用条件について、「日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の申込:必要」と印字がある人は、次のどちらかの口にチェック)

 入学時特別増額貸与奨学金を利用します。※「貸与奨学生採用候補者のおしおり」18ページのとおり、事前に「国の教育ローン」の申込み等
手続きを行う必要があります。また、進学後に提出する進学届で下記①か②のいずれかの日付
情報を入力するため、予め本紙にも日付を記載してください。①保護者等が日本政策金融公庫から受領した「融資できない旨が記載された
日本政策金融公庫発行の通知文」の日付 : 202 年 月 日②保護者等が「国の教育ローン」を申込みできないことを
日本政策金融公庫へ確認した日付 : 202 年 月 日 インターネットで提出する進学届の提出時に、入学時特別増額貸与奨学金を辞退します(「国の教育
ローン」を申し込んで利用できた場合又は申し込まなかった場合を含む)。

(2) 保証制度 (「人的保証」を選択している奨学金がある人は、次のどちらかの口にチェック)

 連帯保証人及び保証人を依頼する予定の方が日本学生支援機構の定める条件に合致することを
確認し、連帯保証人及び保証人を依頼する予定の方から保証を引き受ける旨の承諾を得ました。 進学届の提出時に、保証制度を人的保証から機関保証に変更します(条件を満たす人に承諾を得ら
れなかった場合を含む)。★本通知[提出用]を紛失した場合には、奨学金の振込開始が大幅に遅れますので、紛失しないよう気を付けてく
ださい。

貸与奨学金の採用候補者の方

表面の交付書類コード「B」「E」の採用候補者は該当する
□にチェックしてください。

入学時特別増額貸与奨学金を希望する場合

『国の教育ローン』に申込み、審査等の結果、融資を受けられな
かったことの証明として

①「融資できない旨を記載した」通知文の日付

または

②「国の教育ローン」を申し込みできないことを
日本政策金融公庫へ確認した日付

どちらかを記入

(上記の日付は、進学届提出時に必要になります)

入学時特別増額貸与奨学金を希望しない場合

「入学時特別増額貸与金を辞退します」にチェックし、決定通知
のみ提出

交付書類コード「C」「F」の採用候補者の方

入学時特別増額貸与奨学金を希望する場合、上記の確認(国の教育
ローン申込)は不要です。インターネットで進学届提出の手續
きにより、一時金が受けられます。進学届提出時に辞退も可能で
す。

学籍番号	26A0001 間違いないように記入		
学部・学科	工学部 ○○学科		
氏名(カナ)	ショウナン ダイスケ		
氏名(漢字)	湘南 大介		
進学後の 連絡先 (本人)	住所	〒 251-0046 神奈川県藤沢市辻堂西海岸3-2 湘工ハイ 101	
	電話番号	0466 - 30 - 0278	携帯 電話番号 090 - 1234 - 5678

1. 奨学金振込口座について (全員次の口をチェック)

 採用候補者本人名義の普通預金 **全員記入** 必ず本人名義の口座が必要

2. 給付奨学金について (給付奨学金の採用候補者となっている人は、いずれか1つの口をチェック)

- 進学届にて「自宅通学」を選択します (入学月より自宅通学となるため)。
- 進学届にて「自宅外通学」を選択します (入学月より自宅外通学となるため)。
 ついては、進学先の学校へ入学月において自宅外通学であることの証明書類を提出します。

3. 貸与奨学金について

(1) 入学時特別増額貸与奨学金

(入学時特別増額貸与奨学金の利用条件について、「日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の申込：必要と印字がある人は、次のどちらかの口をチェック)

- 入学時特別増額貸与奨学金を利用します。
 ※「貸与奨学生採用候補者のしおり」18ページのとおり、事前に「国の教育ローン」の申込み等手続きを行う必要があります。また、進学後に提出する進学届で下記①か②のいずれかの日付情報を入力するため、予め本紙にも日付を記載してください。
- ①保護者等が日本政策金融公庫から受領した「融資できない旨が記載された日本政策金融公庫発行の通知文」の日付 : 202 年 月 日
- ②保護者等が「国の教育ローン」を申込みできなかったことを日本政策金融公庫へ確認した日付 : 202 年 月 日
- インターネットで提出する進学届の提出時に、入学時特別増額貸与奨学金を辞退します(「国の教育ローン」を申し込んだ利用できた場合又は申し込まなかった場合を含む)。

(2) 保証制度 (「人的保証」を選択している奨学金がある人は、次のどちらかの口をチェック)

- 連帯保証人及び保証人を依頼する予定の方が 日本学生支援機構の定める条件に合致することを確認し、連帯保証人及び保証人を依頼する予定の方から保証を引き受ける旨の承諾を得ました。
- 進学届の提出時に、保証制度を人的保証から機関保証に変更します(条件を満たす人に承諾を得られなかった場合を含む)。

*本通知(提出用)を紛失した場合には、奨学金の振込開始が大幅に遅れますので、紛失しないよう気を付けてください。

貸与奨学金の採用候補者で保証制度を「人的保証」としている方は該当する□にチェックしてください。

連帯保証人及び保証人を依頼する予定の方・・・にチェックした方は、大学公式WEBサイトに掲載の提出書類チェックリストに連帯保証人・保証人の情報を記入してください。

以下の条件を満たさない方を保証人に選任する場合は、「貸与奨学生採用候補者のしおり」P15 連帯保証人・保証人選任条件の【代替要件】を確認し証明書類を提出してください。

連帯保証人、保証人の選任条件は以下のとおり。

連帯保証人…原則、父母のいずれか

保証人……以下の条件を満たす、おじ・おば・兄弟・いとこ等

- ① 本人・連帯保証人とは別生計であること
- ② 父母を除く、4親等以内の成年親族であること(学生不可)
- ③ スカラネット入力時に65歳未満であること